

第10回

秋田県大仙市・斉内川

参加者募集

「小さな自然再生」現地研修会

～多自然をモニタリングする～

開催日
令和2年 **11月24日** 火

2018年10月撮影

2020年9月撮影

【開催趣旨】平成30年2月に「道の駅と直結した水辺の小さな自然再生と地域の賑わい創出」をテーマに第8回「小さな自然再生」現地研修会を開催し、この時の参加者のアイデアに基づき、同年10月に2基のバープ工が約80名の手づくりで設置されました。今回の研修会では、設置から2年後のバープ周辺の河道内地形変化や生物生息状況を座学と現地実習を通じて評価し、川づくりのモニタリングについて参加者とともに学びます。

開催日時 令和2年11月24日(火) 10:00～16:30(予定)

会場 道の駅なかせん 1階 情報センター <秋田県大仙市長野字高畑95-1>

対象 小さな自然再生に関心のある方々

※参加申込方法、会場へのアクセス、問合せは裏面をご覧ください。

定員 30名(予定)

参加費 無料 ※昼食は各自持参でお願いします

新型コロナウイルス感染防止のため、参加者はマスクの着用をお願いします。主催者側でも感染拡大防止策を行います。

プログラム ※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。
※主催者側で行事保険に加入いたします。



土木学会CPD認定プログラム
(JSCE20-0750 5.5単位)

(10:00-12:00) 川づくりのモニタリングに関する座学研修

- 開会挨拶 (土屋信行：日本河川・流域再生ネットワーク/公益財団法人リバーフロント研究所)
(高野仁：公益社団法人全国土木コンクリートブロック協会東北地区協議会秋田県支部)
- 斉内川におけるバープ工設置の経緯説明 (佐々木英樹：秋田県建設部河川砂防課)
- 生物モニタリングと生息地評価 (三橋弘宗：兵庫県立大学自然・環境科学研究所/兵庫県立人と自然の博物館)
- 河川の地形と物理環境のモニタリング・評価 (原田守啓：岐阜大学流域圏科学研究センター)

(12:00～13:00) 各自昼食

(13:00～15:30) 現地実習 (生物及び河道内地形の簡易調査等)

■技術指導：三橋弘宗(同上)、原田守啓(同上)、岩瀬晴夫(株式会社北海道技術コンサルタント)

- 水中カメラでのバープ周辺撮影&観察、ハビタット毎の底生動物観察、地形や流れのモニタリング等

(15:30～16:30) 斉内川上流部のすずかけバープ工視察

■現地説明：手代木賢治(共和コンクリート工業株式会社)

- 自然石を使用したバープ工の紹介～みお筋の形成と多様性の早期回復～

(16:30) 閉会 ※斉内川上流部現地解散



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

主催：(公社)全国土木コンクリートブロック協会 東北地区協議会 秋田県支部
「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)

協力：秋田県建設部河川砂防課、奥山ボーリング株式会社

会場のご案内

〒 014-0207 秋田県大仙市長野字高畑95-1 Tel: 0187-56-4515

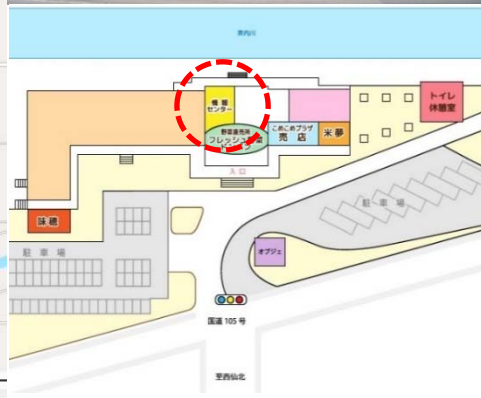
11月24日(火)研修会場

道の駅なかせん

(1階 情報センター)

※大曲ICより、車で角館方面へ約30分。

※研修会場へは、お車でお越しください。



申し込み方法

E-mail : info@a-rr.net / FAX : 03-3523-0640

必要事項(氏名・所属・連絡先等)を明記の上、E-mailまたはFAXでお申し込み下さい。

申込〆切日: 令和2年11月18日(水) 17:00

項目	記入欄
(ふりがな) 氏名	
所属	
連絡先	〒
	住所:
	電話:
	Email:

※記入された個人情報、厳重に管理した上で、JRRNが主催する行事等のご案内に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。

【お問合せ】 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局 (担当: 和田彰・阿部充)



〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 NMF茅場町ビル7階 (公財) リバーフロント研究所内
Tel: 03-6228-3865 Fax: 03-3523-0640 E-mail: info@a-rr.net
Website: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>